内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成27年度第１・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成27年度第１・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成27年度第１・四半期中における収納済歳入額は、16,524,610,062千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、27,488,068,308千円であり、支出済歳出額が収納済歳入額を超過する額は、10,963,458,246千円である。

(2)　歳　　入

平成27年度第１・四半期中の収納済歳入額は、16,524,610,062千円であって、歳入予算額96,341,950,970千円に対して17.1％（前年同期13.2％）の収入割合となる。これを前年同期12,686,098,331千円に比べると3,838,511,731千円の増加となる。

これは、公債金において3,786,656,319千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区　　分	27年度第１・四半期	前　年　同　期
租税及印紙収入	201,541,840	216,639,902
官業益金及官業収入	9,294,482	9,090,474
政府資産整理収入	18,747,873	27,931,948
雑収入	490,005,535	414,071,993
公債金	15,805,020,330	12,018,364,010
計	16,524,610,062	12,686,098,331

なお、上記収納済歳入額（16,524,610,062千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額2,498,810,649千円を加えると当期末までの収納済額は、19,023,420,711千円となり、歳入予算額（96,341,950,970千円）に対して19.7％（前年同期15.9％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成27年度第１・四半期中の支出済歳出額は、27,488,068,308千円であって、歳出予算現額99,946,817,280千円に対して27.5％（前年同期26.8％）の支出割合となる。これを前年同期27,021,897,195千円に比べると466,171,112千円の増加となる。

これは、子ども・子育て支援年金特別会計へ繰入において437,587,359千円、地方交付税交付金において148,970,201千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所　　管	27年度第１・四半期	前　年　同　期
皇室費	684,157	784,835
国会	28,737,918	29,279,372
裁判所	80,749,521	78,758,473
会計検査院	3,893,376	3,951,995
内閣	8,761,217	8,296,235
内閣府	626,090,473	84,285,213
総務省	8,186,382,563	7,856,507,611
法務省	170,380,415	164,962,644
外務省	187,445,032	183,585,639
財務省	5,990,566,387	5,936,229,242
文部科学省	1,309,265,840	1,304,716,682
厚生労働省	8,966,239,299	9,355,791,795
農林水産省	281,256,872	311,257,770
経済産業省	66,884,016	90,906,008
国土交通省	470,661,567	489,651,949
環境省	10,158,615	36,490,931
防衛省	1,099,911,032	1,086,440,793
計	27,488,068,308	27,021,897,195

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1)　歳　　入

平成27年度第１・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、136,982,365,802千円であって、歳入予算額合計406,498,287,681千円に対して33.6％（前年同期33.3％）の収入割合となる。これを前年同期138,477,256,229千円に比べると1,494,890,427千円の減少となる。

これは、年金特別会計厚生年金勘定において1,577,788,547千円の増加があったが、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において3,436,143,805千円の減少があったこと等のためである。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額63,212,809千円がある。

(2)　歳　　出

平成27年度第１・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、128,242,327,388千円であって、歳出予算現額合計410,179,177,428千円に対して31.2％（前年同期32.4％）の支出割合となる。これを前年同期135,832,817,329千円に比べると7,590,489,941千円の減少となる。

これは、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において3,450,536,304千円、国債整理基金特別会計において3,415,797,289千円の減少があったこと等のためである。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。